



114  
A 793  
4



極秘

報第百卷號

明治三十一年七月二十日

在露國 八代海軍中佐報告

露國東清鐵道線路ニ堡寨設置ニ関スル件

昨七月十九日英大使館附武官陸軍中佐ベレスラド氏ト會見ス其語  
ルトコロニ概ニ露國ニ東清鐵道線路ニ沿ヒ三四ノ要處ニ堡寨ヲ置ク計畫  
アリ其目的線路ヲ保護スルノ實ヲ以テ實際日本ガ兵ヲ滿洲ニ用ユルニ當  
リ旅順大連ト沿海州若ク中部西伯利ト聯絡ヲ保チ且ツ一時敵ノ堡寨  
ニ支ニ内地ノ兵ヲ集中ヲ容易トシテ策ニ出ルモナリ又タ英大使フコー  
氏ガ當國陸軍大臣クホトキン氏ノ説ナリトテ唯キタルトコヲテ語ル  
クワトキン將軍  
ノ計畫日本滿洲ニ用ヒ得キ兵數ニ七萬ハ上ニ出ヅルヲ能ハズ算シ之ニ對  
シ約同數ノ兵ヲ滿洲附近露領ニ置クニアリテ同將軍ノ言ハ滿洲ニ於テ日  
本軍ト戰ヒ我ニ大不利アリ第一露兵ノ寒氣ニ慣レタルヲ第二露騎兵ハ  
日本騎兵ニ優レタルヲ縱令日本歩兵良好ナリトスルモ絶ニ我ガ騎兵ヲシテ

海軍司令部第三局

264

7-4止

大正三年



糧道ヲ脅カシ宿營ヲ襲ヒシメ雲散霧集日夜彼レテ奔命ニ疲シ  
破ルイ易クタリト、ベレスアラド 附言シテ兎ニ角露東部西伯利旅順  
大連ニ於ケル憎兵日英對スルモノニシテ就中日本其衝ニ當ルモノナレバ充分  
注意セシムルヲ望ムカド忠告メキタルコト云ヘリ

前條幾程迄信ヲ措ク可キヤヲ知ラズ其陸軍大臣ノ計畫若クハ所説ト云フ  
モ、如キ智能振群ノ聞ハ人ノ言説トシテハ餘リ淺薄ナリ何故ニ日本ノ用ニ可  
キ兵ニ七萬ヲ出サレ可キヤ不審ナリ但シ要塞ニ時敵兵ヲ支ヘテ其間後  
方ニ兵ヲ集中ヲ謀リ以テ政露ニ用エル方略ニシテ土地廣大ニ鉄道多カラサル國  
柄ニ適當ノ策アリ以テ方略ヲ移レテ以テ政露ト銘ニ狀勢ヲ同シスル西伯  
利滿洲方面ニモ用ヒラルク又夕騎兵ヲ以テ敵糧道ヲ脅カサシムル策ニ合テ  
破翁侵入ノ時ノ用ニ今日ニアリテモ演習常ニ之ヲ習熟セシムルコトコトナレバ滿洲ニ  
於テモ以テハ用ニテ當然ナルヤク特ニカサレクノ輕騎ニ能ク此ノ如キ勤務ニ適スレ  
バ一段事ナル可シ且シ東滿洲地ニ五萬以上ノ兵ヲ用ヒ得ルモ日本外ハ

アラカレハ露ノ同方面ノ兵備ノ對日本ナルコト明瞭ナリ以テ等々陸軍大臣ノ口  
出テガレモ何人モ知レ渡リシモノニテ我が陸軍々々ノ知悉スルコトコト別ニベレスアラド  
言ニ重要ナル点ヲ見ズ然レ氏英大使ガ特ニ我が公使ニ親シテ其武官ガ以テ  
等々對シ絶ニ不懇情ヲ表スルコト勿論近頃更ニ務メテ親近ヲ謀ルノ態度  
ヲ認メタリ

